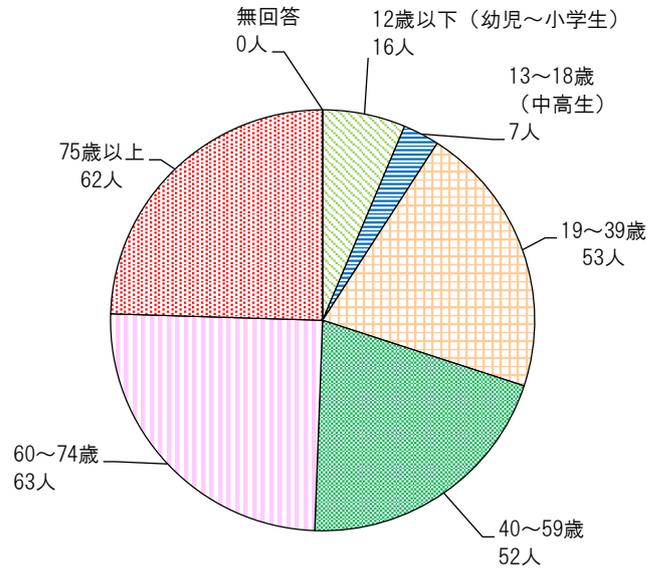


◎意見募集数 253 通 (オープンハウス (郵送含む) 212 通、区ホームページ 41 通)

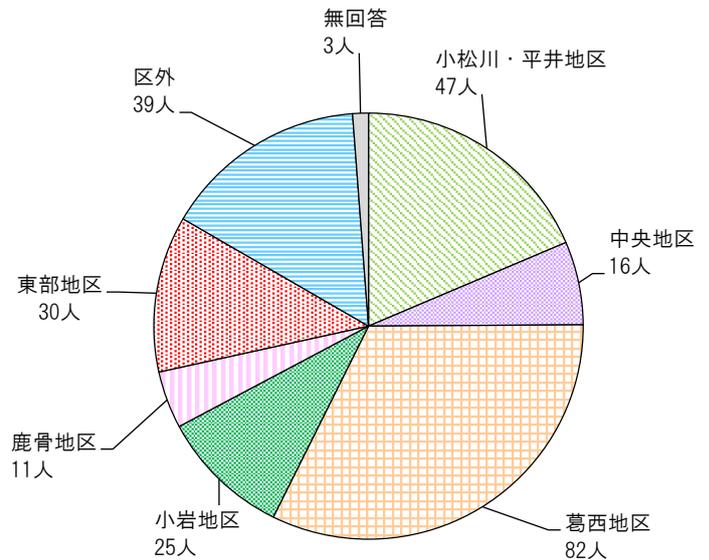
【問 1】 あなたの年齢を教えてください。

選択肢	件数	比率
12歳以下 (幼児～小学生)	16	6.3%
13～18歳 (中高生)	7	2.8%
19～39歳	53	20.9%
40～59歳	52	20.6%
60～74歳	63	24.9%
75歳以上	62	24.5%
無回答	0	0.0%
計	253	100.0%



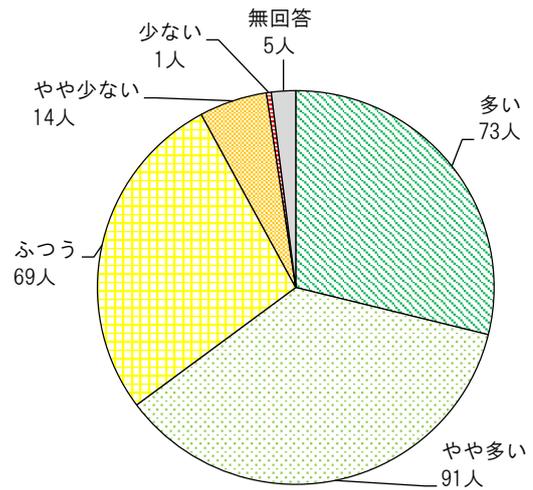
【問 2】 あなたのお住まいの地区を教えてください。

選択肢	件数	比率
1. 小松川・平井地区	47	18.6%
2. 中央地区	16	6.3%
3. 葛西地区	82	32.4%
4. 小岩地区	25	9.9%
5. 鹿骨地区	11	4.3%
6. 東部地区	30	11.9%
7. 区外	39	15.4%
無回答	3	1.2%
計	253	100.0%

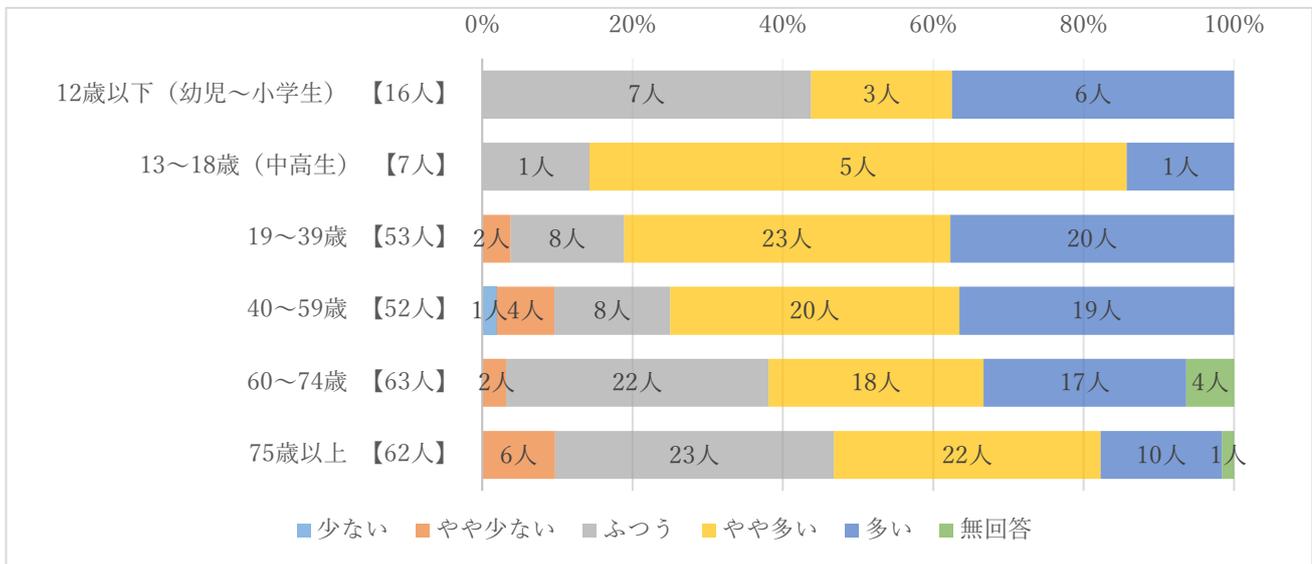


【問3】江戸川区はみどりが多いと思いますか。

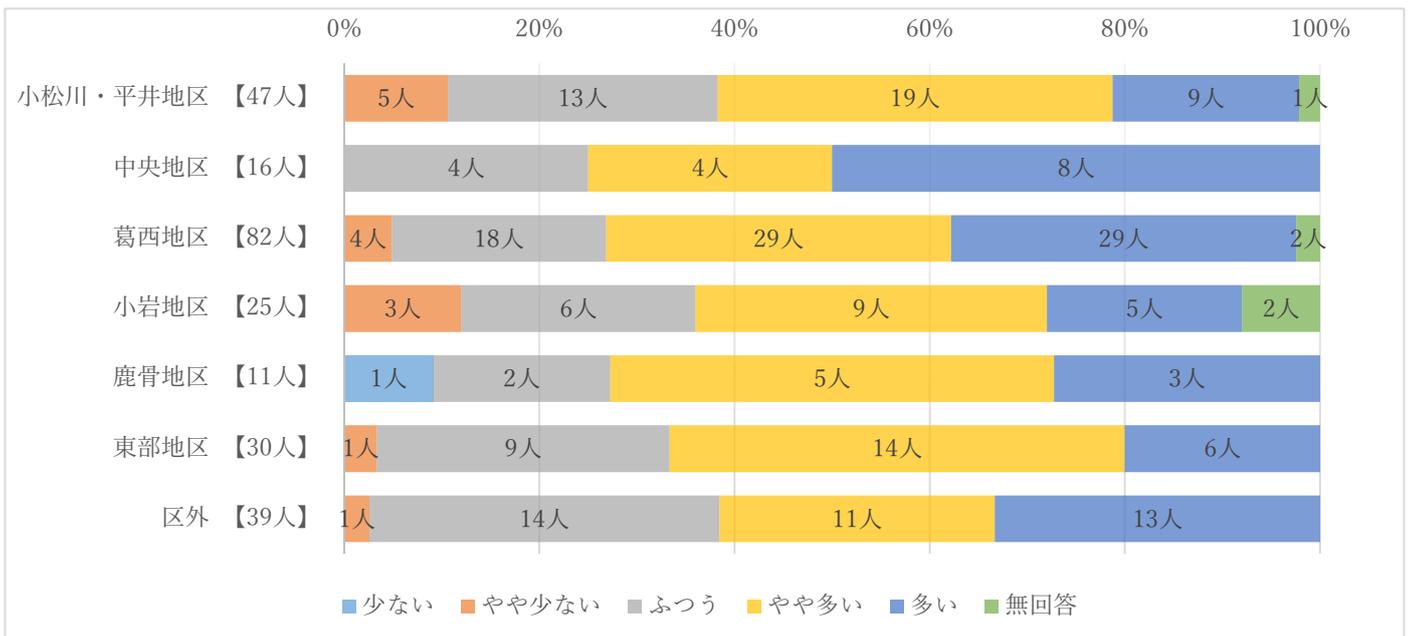
選択肢	件数	比率
1. 多い	73	28.9%
2. やや多い	91	36.0%
3. ふつう	69	27.3%
4. やや少ない	14	5.5%
5. 少ない	1	0.4%
無回答	5	2.0%
計	253	100.0%



《年齢別》



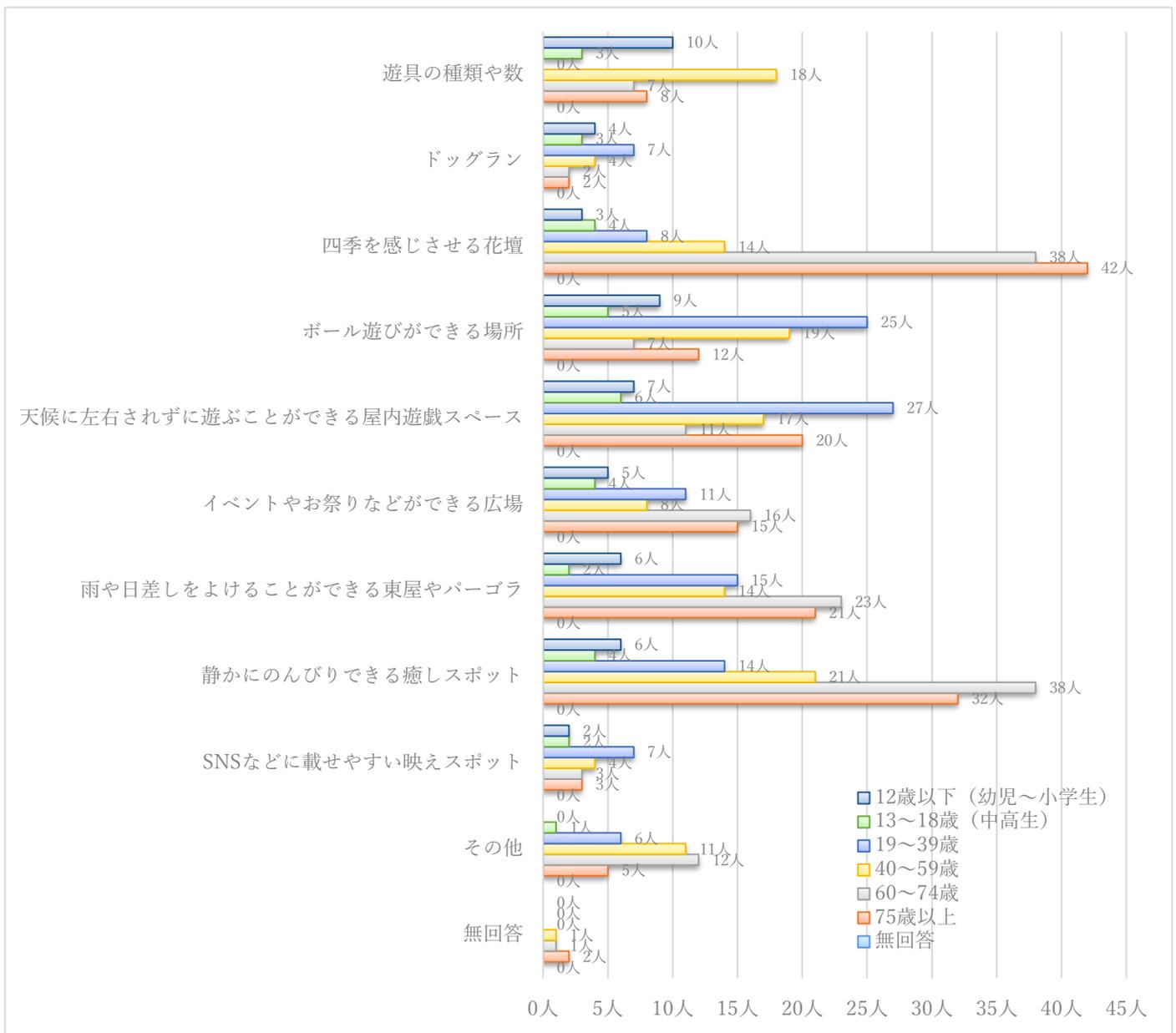
《居住地別》



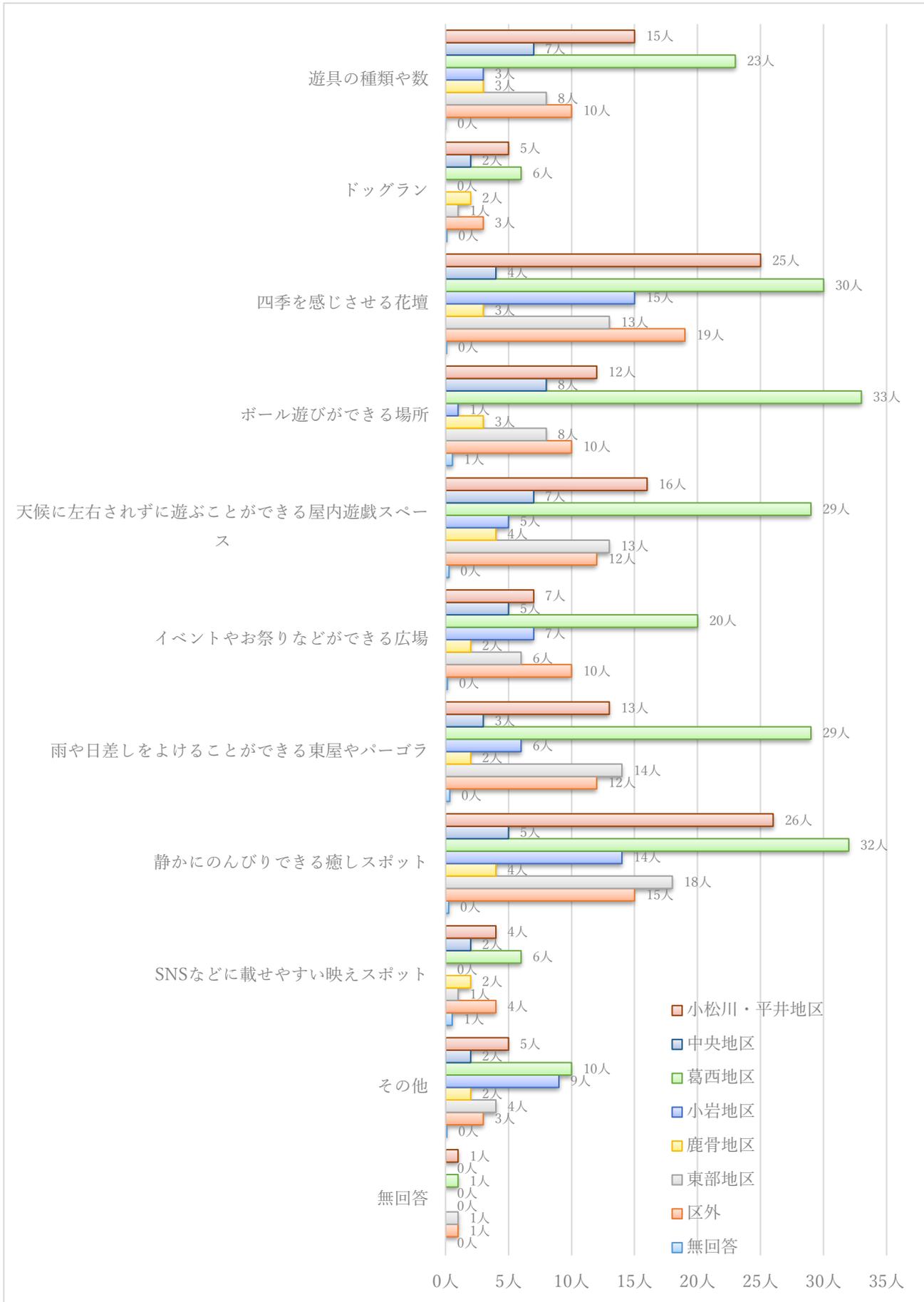
【問4】 どのような公園機能を充実させてほしいですか。

選択肢	件数
1. 遊具の種類や数	71
2. ドッグラン	22
3. 四季を感じさせる花壇	109
4. ボール遊びができる場所	77
5. 天候に左右されずに遊ぶことができる屋内遊戯スペース	88
6. イベントやお祭りなどができる広場	59
7. 雨や日差しをよけることができる東屋やパーゴラ	81
8. 静かにのんびりできる癒しスポット	115
9. SNSなどに載せやすい映えスポット	21
10. その他	35
無回答	4
計	682

《年齢別》



《居住地区別》

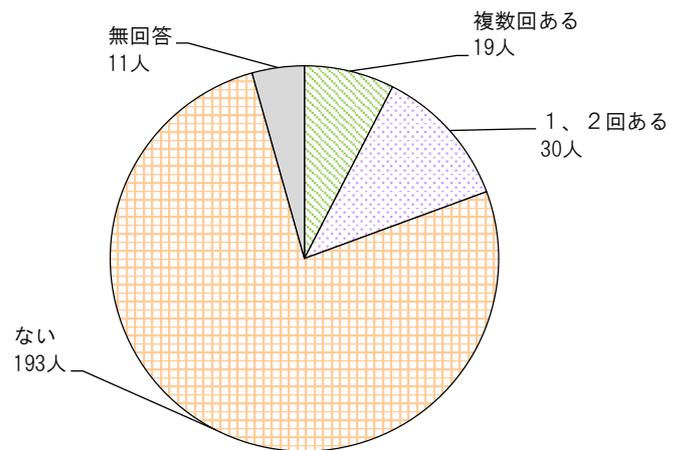


【問5】【問4】のその他

問4 その他
お弁当を食べられるスポットがあるといいでしょうか
ストレッチ等出来る物
ベンチの設置、待ち合わせに使いやすい
雨でも犬が遊べる場所があるとよいです
花が合って平井にスポーツセンター作って下さい。年よりが出来る所です。
葛西地区は公園が少ないので行かれませんか。遠い。
公園+図書館、みどりの大切さや活用に気づかせる。小さな図書館など…
公園の遊具は損しょうして取りはらわれると、新しい設ちが出来ないのは子ども達が淋しいのでわ!
最近スマホ等で家の中で遊ぶ事が多い孫達ですが、天候に左右さえず遊べる場所があったら良いかなと思います
室内で色々スポーツが出来る所を是非!!平井地区に作って欲しい(年寄りも利用出来る)
冬はひなた、夏はひかげになるイスがほしい。現在のは座らせたくない作りが多い。
道端に花がない。ゆりの木橋にしても、ただツツジばかり、もう少し明るい花がほしい
文化施設(と博物館みたい)などがあったら普段でも足を運べるのでは?
平井にスポーツルームを作ってほしい。スポーツルームにあるような器具を公園に
防災機能
防災機能を設備した公園
防災拠点にもなり、そこに行くと、心がはれられする場所、あまり作りこまないで、でもちゃんと手入れがしてある場所
防災公園
遊びでラグビーができるような芝生の広いスペースがある公園
遊具が少なくなった気がします

【問6】みどりに関するボランティア活動に参加したことはありますか。

選択肢	件数	比率
1. 複数回ある	19	7.5%
2. 1、2回ある	30	11.9%
3. ない	193	76.3%
無回答	11	4.3%
計	253	100.0%



【問7】どのようなボランティアに参加したいですか。

選択肢	件数	
1. 公園の清掃(落ち葉はきや草むしり、ゴミ拾いなど)	58	
2. 公園の植物のお手入れ(剪定など)	55	
3. 講習会やワークショップ、学習会	45	
4. 小学校や幼稚園、保育園への出張学習支援	42	
5. イベントやお祭りの開催	67	
6. 公園や歩道の花壇管理	40	
7. ボランティア活動に参加したくない	33	
8. その他	13	
無回答	44	
計	397	

【問8】【問7】その他のやってみたい活動

やってみたい活動
スポーツにかかわる活動
記入なし
公園に草花を沢山
今のところ仕事に使う時間が多く、ボランティアは今の仕事が終わったらやってみたい
子ども大学、子ども学芸員の養成
植物をうる
幼児、児童と一緒に参加できるボランティア活動

【問9】農地の減少が課題ですが、必要な施策やご意見をご記入ください。

農地の減少	地域	年代
空き家などを撤去し、公園又は空地をつくる。建物を建てすぎず、花壇などを増やす。	小松川 平井地区	13～18歳
空家をとりこわして、そこを公園や農地にする	〃	13～18歳
区民農園の拡充・農地の短期間貸借	〃	19～39歳
農地→住宅へ変更の制限。農地を保有する事のメリット増、施策（何かは不明ですが）	〃	40～59歳
国の政策で農業に補助金を出すべき	〃	60～74歳
税制の見直し、生産農家への支援	〃	60～74歳
江戸川区内でも小松川、平井地区には施設が少なく、仕事をリタイアしてからの活動場所が少ないです！！	〃	75歳以上
不要な建物を撤収して（もしくはこわす）、土地を増やす	中央地区	19～39歳
区民農園が沢山ほしい	〃	60～74歳
家庭さい園レベルでできる広さやシェアする形など	葛西地区	19～39歳
居住スペースの効率的な活用、人が住まない土地を農地へ転用する施策等	〃	19～39歳
江戸川区で作った農作物が住民へ安く販売できることを伝え、協力をしてもらおう。後継者不足の農地への県外からの人員と住居のサポート	〃	19～39歳
若い人に農業の楽しさを伝える	〃	19～39歳
農業体験ができるとうれしいです	〃	19～39歳
農地のための特区を作り、農地として作物栽培してくれる場合は、土地に関する税や、農業個人事業主の法人、所得税を大幅減税する。すでに緑地面積1位くらいあるが、マンションのために利用するのではなく、みどりとして守ってほしい。	〃	19～39歳
区民農園等、色々な形式で土いじりが出来る様にしてほしい	〃	60～74歳
農地は災害時の役割。もちろん地産地消の底ざさえ。本当に大事にしたいです。相続で2億円払ったという方が近所にいました。農業を続けたい方が続けられる法制度をととのえること。区としてできることを最大限やってほしいと思います。	〃	60～74歳
区民農園をふやす	〃	75歳以上
行政の力を、支援を農業を営んでいらっしゃる方々にしていただけたらと感じます。農業といっても、無農薬、有機栽培に取り組んでいらっしゃる農家さんに支援をと思います。	〃	75歳以上
小松菜の産地として楽しみにしている人多いと思います。これからも大切に育て、宣伝もして下さい。	〃	75歳以上
保護	〃	75歳以上
産業としての農業には、事業化していくための資産、制度の充実、跡つぎ紹介など若い人への継承、マッチング等の人材発掘が必要と思います。家庭菜園としてマンションに住む地帯が楽しむ、高齢者の健康のための媒体などと思いますが、ゆとりがなければ現実的に継続は難しい…ゆとりを産む施策かな？	小岩地区	40～59歳
後継者不足が問題でしょうか？農業希望者に貸出す等の手助けを区が積極的にできないでしょうか。	〃	60～74歳

公園の充足率を見ると、とても自宅周辺の公園が増えてきているのは、うれしいことです！！ただまだ地域格差があるのが残念です。是非、小岩地区にも公園を！！	〃	60～74 歳
都内で農業を継続するための優遇措置がなくなると新聞で知りました。せめて江戸川区でできる範囲の支援をしてくださる様お願いします。取れたて野菜はおいしいです。小岩あたりに販売所が時たま開かれるといいなァと思います。	〃	60～74 歳
農地から宅地への転(用)換は条例で禁止(極端ですが) 来るべき食料危機に備えて、区民一人一人危機感を持つ様な施策が必要。そこから農地減少の意識が生まれると思います。今があたりまえの考え方をそろそろ改める時だと思いますが…	〃	60～74 歳
子どもの頃から緑に感ずる学習に参加させる	〃	75 歳以上
直売所が小岩地区にぜひ、テレビに出てくる東京には有るところがうらやましく感じます	〃	75 歳以上
住宅地ではなく農園とかにすればよい	鹿骨地区	40～59 歳
小さな土地でも区民農園にしたり、マンションばかり建てずに増やしていけたらと思います。	〃	40～59 歳
人口の東京に集中しているのを改善するべき、都内の土地を外国人には売らなくする	〃	40～59 歳
農地であるメリットが無ければ、売られてしまうと思います	〃	40～59 歳
イベントをおこなう	東部地区	12 歳以下
空いた土地ができるとすぐマンションが建ちますが、そういう所に広場や公園などを作る運動が必要なのかなど。	〃	19～39 歳
農地はいらない	〃	40～59 歳
後継者の育成	〃	75 歳以上
水耕栽培、屋内での栽培を増加させる	区外	12 歳以下
農地は公園にするよりも花畑や他のことに改良した方がいいと思う。公園よりも林(木をうる)たり、花などをうえた方がみどりは守れると思う。	〃	12 歳以下
植物の学習の中にも農業なども入れたりして、農業をすることの楽しさや大切さを知ってもら	〃	13～18 歳
公園用地の活用をしては？	〃	19～39 歳
補助金制度の拡充	〃	19～39 歳
生産するための農ではなく、生活者が、公や健康で楽しく学び、その成果を共有する学びのための新しい農のあり方へ	〃	40～59 歳
貸し出し、農地への減税	〃	40～59 歳
農業	〃	40～59 歳
シュウカクのよるこびは誰にでもあると思います。イジの為の費用がかかることが一番の問題かな。高レイ者が多いので手つたいは増えてると思う。	〃	60～74 歳
野菜作りの指導して頂ける場所	〃	60～74 歳
収入の補てん。芝生等他の利用法も認める。	〃	75 歳以上

【問10】みどりに関する意見

みどりに関する意見	地域	年代
水遊びが出来る場所がもうすこしあるといいです	小松川 平井地区	12歳以下
公園(?)	〃	13~18歳
様々なボランティア活動等ゴミなどを減らし、緑を取り戻す	〃	13~18歳
みどりが増えると子供との会話(四季)のも増えるのでどんどん増えるといいなと思っています	〃	40~59歳
子どもの時からの意識付けとして、授業で植林経験をさせる	〃	40~59歳
平井公園の交通公園をぜひ復活させて欲しいです	〃	40~59歳
公園農地の拡大等行政の取組、PFI等公共公園の民間化反対	〃	60~74歳
旧中川ぞいの緑の場所を、是非力をいれて下さい。	〃	75歳以上
旧中川の川辺に花だんを多々作ってほしい	〃	75歳以上
土手の川場所、墨田区は照明付いているけど、江戸川区はないので付けてもらいたいです。	〃	75歳以上
私的植さいをやめてほしい	中央地区	60~74歳
手いれをする方のボランティア	〃	75歳以上
みどりをふやすために必要なのは、しぜんはかいや、はっぱやはなをちぎったりしないようにする。	葛西地区	12歳以下
みどりを増やすために、たべたごみをすてないことや江戸川をきれいにしたりすることや、はっぱをちぎらないしたりすること。	〃	12歳以下
みどりを増やすために必要なのは、きや草やはっぱです。	〃	12歳以下
1人1人の現況把握、意識をもつ事が大切	〃	19~39歳
マンションや建物を減して公園などを増やしてみどりをふやしていく。	〃	19~39歳
みどりが多くある江戸川区は四季を感じられていいと思います	〃	19~39歳
みどりを増やすためにはゴミを増やさない	〃	19~39歳
公園(遊具などがあり、人がよく出入りするような)人気のない公園のみどりはどうしてもキレイに見えないことが多い。キケンとされ、遊具が減少、ポール禁止の公園が多すぎるので、整えて頂き、学校活動などでも使用できるピオトープのような場所もあると良い。	〃	19~39歳
土地	〃	19~39歳
花が好きな方、木の剪定をやってみたい方を積極的に呼び込んでいく仕組みをしていくのはどうでしょうか?区民参加だと思います。	〃	40~59歳
子供たちのためにも多くの自然や縁にふれられる場所があると嬉しいです	〃	40~59歳
みどりは大切です。環境をよくする基本です。地球温暖化を「かんわ」するためにも必要です。みどりはリフレッシュに最高です。子供たちにもその大切さを伝えていきたいですね。公園の確保は私の住んでいるところは十分と感じます。不足している場所への積極的な創設を期待します。	〃	60~74歳
今までボランティアしたことないので分からない	〃	60~74歳

虫が発生しないのが良い	〃	60～74 歳
SDGsに取り組むことだと思います。防災公園を増やしてほしいです。	〃	75 歳以上
きれいな空気、行政。	〃	75 歳以上
みどりに対して気を遣っていることがよいと思う	〃	75 歳以上
今ある木を切らない！	〃	75 歳以上
植えっぱなしで草がおい茂っている所も有るので、後の対応もむづかしいものだと思う。	〃	75 歳以上
みどりを増やすために必要なのは場所の確保！です。場所がなければ「みどり」の創造は難しいのではないのでしょうか。北小岩地区では切望しています。地域の中心にして「みどり」を大切にしていきたいです。	小岩地区	40～59 歳
緑が多いのは良いですが、管理しきれてない気がします。申し訳ありません。	〃	40～59 歳
海外の都市に比べて緑が少ない印象なのは木々が小さいからではないかという感じがします。住民不在となったお宅にあった大きな木々が処分されていくのは心が痛みます。生かす方法はありませんか？	〃	60～74 歳
公園をよりおおく作ることです	〃	60～74 歳
江戸川土手が防災拠点から外されると知りました。今は野球場、しょうぶ園があり、菜の花、コスモス等そこへ行くと心ははれはれするのは、手入れが行届いているからだと思います。今後も今の状態が続き、空が大きく見える場所でありますように！	〃	60～74 歳
増やすことばかりでなく、50年前に植樹された木が歩道を占領しています（西小岩ぶた公園辺）車イスが全く通れず事故が起きてからでは遅すぎます。緑道に匂い（香り）の強い樹木（金もくせい等）はやめてほしい。	〃	60～74 歳
地主さんが業者に土地を売らず、まずは区に相談してほしいです。土がコンクリートで固められてしまうと緑は生えませんが…	〃	60～74 歳
街路樹を今以上に増やしてほしい	〃	75 歳以上
1人1人が少しずつでもみどりを増やす。意識と努力があれば、おのずとみどりにあふれた江戸川区になると思います。	鹿骨地区	40～59 歳
みどりを増やすため、もっと江戸川区の特産品をつくる（フルーツとか小松菜以外）	〃	40～59 歳
空家などを整理してきれいに整備してみてもうどうでしょう	〃	40～59 歳
江戸川区は公園も多く、みどりがたくさんあると感じています。樹木等、名前がわからないものがあるので、名札がもっとあると嬉しいです。	〃	40～59 歳
土地を安く庭のある家を作る	〃	40～59 歳
きょうみをもつ	東部地区	12 歳以下
みどりを増やすために必要なのは興味です！！！！	〃	13～18 歳
せんていを多くしてほしい	〃	40～59 歳
人のつながり。興味をもつような行事。	〃	60～74 歳
宅地化に制限をかける	〃	60～74 歳
民	〃	60～74 歳
例：みどりを増やすために必要なのは〇〇です。→ みず	〃	60～74 歳
ひなん場所をもっと確保してほしい	〃	75 歳以上

親水緑道にすわる所ない。ベンチを付けて。	〃	75歳以上
人材です	〃	75歳以上
緑の大切が大事だと言うことを知らしめる。	〃	75歳以上
お祭りやイベント、お花がいっぱいある広場	区外	12歳以下
今、地球温暖化が問題となっている。主な原因は二酸化炭素の増加。木（植物）は二酸化炭素を吸収し、人に必要な酸素を作る。木（植物）をまずは増やすことが大切。ボランティアなどで、植物をふやすことが必要だと思う。	〃	12歳以下
植樹	〃	12歳以下
木を育てる	〃	12歳以下
自然への関心を区民の皆さんが持つこと。植物の学習や大切さを学んでみどりへの理解を深めるなど。子ども大人関係なくみどりに関われるようなイベントを開催する。	〃	13～18歳
管理の観点で質を高めてほしいです	〃	19～39歳
開発する際の緑地の保護	〃	40～59歳
生活者の参加。みどりを学んでその成果を社会が共有する取り組み。	〃	40～59歳
これ以上マンションは不要。みどりの土地を増やすことが必要	〃	60～74歳
一人一人の環境の意識の向上。物を大切にできる気持ち	〃	60～74歳
街路樹を多くしてほしい	〃	60～74歳
学生時代から、木や花の名前や食べられる緑（実・花等）かを学ぶ。危機の時も便利かと思う。緑も大切にできる心がめばえるかも。	〃	60～74歳
大きくすることに気をとられず目の前の樹木を手入れしていれば豊かになるのでは…	〃	60～74歳
ひとりひとりの心がけ	〃	75歳以上
世界標準を目指す。（校庭の芝生化）	〃	75歳以上
みどりをふやすためには木や植物を大切にできる	無回答	12歳以下